

報道関係各位

JP2-20130111-62



総掲載物件数No.1の不動産・住宅情報サイト『HOME'S』
東京都42市区住民の選ぶ住みたい街トップは「吉祥寺」
沿線ロイヤリティの高い「JR中央線」、「東急線」
～ 2012年度 東京都民が選ぶ住みたい街ベスト20 ～

総掲載物件数No.1の不動産・住宅情報サイト『HOME'S』を運営する株式会社ネクスト(本社:東京都港区、代表取締役社長:井上高志、東証第一部:2120)は、東京都の42市区に一年以上居住している20才以上の男女を対象に、東京の「住みたい街」について調査いたしました。

このたび、調査結果の概要をまとめましたのでご報告いたします。

<調査概要>

調査対象 : 東京都内の対象市区(42市区)に一年以上継続して居住している20才以上の男女

調査手法 : インターネット調査

有効回答数: 6,291(各市区ごとに140サンプル以上回収。居住人口・性別構成比に合わせてウェイトバック集計を実施)

調査時期 : 2012年10月12日(金) ~ 2012年10月15日(月)

<主な調査結果>

1. 東京都 42 市区住民の選ぶ住みたい街は「吉祥寺」

東京都民が選ぶ住みたい街のトップは「吉祥寺」という結果になりました。得票の6割以上が都下、23区西部と近隣住民からの圧倒的な支持を集め、2位の自由が丘に得票率で4倍以上の差をつけた高い人気となっています。

2位の自由が丘、3位の田園調布については23区南部住民の支持が特に高い傾向が見受けられるなど、全般に現在の居住地からの近距離エリア内で住みたい街が選ばれている傾向が見受けられます。

また、上位10位中半数が23区南部の街と、23区南部の高い人気が伺える結果となっています。

2. JR中央線ユーザーが、沿線に対するロイヤリティの高さが突出

高人気の街が分散する「東急線」、「吉祥寺」一択の「JR中央線」

住まいの最寄路線別で比較してみたところ、上位10位中の過半数に自分の居住する沿線の街が入っているのは「JR山手線」、「JR中央線」、「東急東横線」という結果になりました。特に「JR中央線」ユーザーについては上位10位中9つの街がJR中央線沿線という、**自沿線に対する突出したロイヤリティの高さ**が伺える結果となっています。

得票率で比較してみると、東急各路線ユーザーは東急沿線の人気の街に得票が分散する傾向に対して、JR中央線ユーザーは吉祥寺に極度に得票が集中する傾向が分かります。

3. 都民の考える「住みたい街」イメージは「交通の利便性」、「日常の買い物」に強い街

東京都民の考える「住みたい街」について、自分の「住みたい街」の生活実感値(※巻末[注釈]参照)イメージを回答してもらいました。上位20位の街の「イメージ」平均を見てみたところ、東京都民の考える「住みたい街」のイメージは「交通の利便性」・「日常の買い物関連」が特に優れた街であることが分かります。

吉祥寺について「吉祥寺に住みたい人」が抱く街イメージを見てみたところ、特に「日常の買い物関連」に対するイメージが非常に強く、井の頭恩賜公園の印象から「自然や環境」イメージも上位20位の街イメージ平均を上回っています。一方で賑やかなイメージが強いことから、「子育て・教育関連」のイメージは上位20位の街イメージ平均、並びに実際の武蔵野市民評価を大きく下回る結果となっています。

【注】本調査は、立教大学経済学部田島夏与准教授と共同で実施しています。

【お願い】調査データ引用・紹介の際は、「不動産・住宅情報サイト HOME'S 調べ」と明記をお願いいたします

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

1. 東京都 42 市区住民の「住みたい街」ランキング

都民の選ぶ「住みたい街」総合トップは吉祥寺。高い 23 区南部の人気

東京都 23 区および東京都市部に一年以上継続して居住している方を対象に「東京都内であなたが一度住んでみたいと思う街」をあげてもらい回答の多かった街についてランキングにまとめました。

回答者の居住地による結果の偏りを防ぐため、各市区から 150 サンプル(千代田区のみ 141 サンプル)回収後、各市区の居住人口・性別構成比に合わせてウェイトバック集計を実施しています。

東京都民が選ぶ住みたい街のトップは「吉祥寺」という結果になりました。2 位の自由が丘に得票率で 4 倍以上の差をつけた圧倒的な人気という結果になっています。

また、「住みたい街」上位 10 位のうち半数が 23 区南部の街という結果になっています。

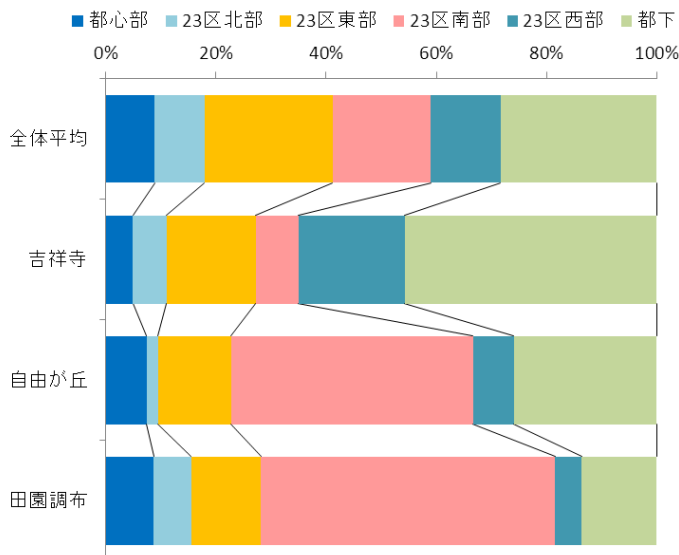
東京都民が選ぶ「住みたい街」ベスト 20

総合順位	街名	区(市)名	エリア区分
1	吉祥寺	武蔵野市	都下
2	自由が丘	目黒区	23区南部
3	田園調布	大田区	23区南部
4	新宿	新宿区	都心部
5	下北沢	世田谷区	23区南部
6	目黒	目黒区	23区南部
7	恵比寿	渋谷区	都心部
8	成城	世田谷区	23区南部
9	三鷹	三鷹市	都下
10	麻布十番	港区	都心部
11	中野	中野区	23区西部
12	渋谷	渋谷区	都心部
13	府中	府中市	都下
14	三軒茶屋	世田谷区	23区南部
14	二子玉川	世田谷区	23区南部
16	浅草	台東区	23区東部
17	神楽坂	新宿区	都心部
18	広尾	渋谷区	都心部
19	中目黒	目黒区	23区南部
20	国立	国立市	都下

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

図 1. 「住みたい街」回答者の居住市区分布



圧倒的な人気の吉祥寺ですが、回答者の内訳を見てみると、特に東京都下、ならびに23区西部の住民支持割合が高いことが分かります。2位の自由が丘、3位の田園調布については23区南部住民の支持が特に高い傾向が見受けられるなど、全般に現在の居住地からの近距離エリア内で住みたい街が選ばれている傾向が見受けられます。

また、その中でもほぼ全エリアに渡って「住みたい街」の1位を獲得していることが吉祥寺の圧倒的な人気に繋がっているようです。

吉祥寺から遠方エリアの回答者の自由回答の中には「行ったことは無いが人気の街と聞いている」など、近年の吉祥寺人気が更に街のイメージを押し上げている傾向も見受けられます。

表 1. 東京都内エリア別「住みたい街」ベスト 20

カテゴリ別順位	都心部住民	23区北部住民	23区東部住民	23区南部住民	23区西部住民	都下住民
1位	吉祥寺	吉祥寺	吉祥寺	自由が丘	吉祥寺	吉祥寺
2位	神楽坂	池袋	浅草	吉祥寺	高円寺	府中
3位	広尾	中野	錦糸町	田園調布	新宿	三鷹
4位	麻布十番	目黒	豊洲	三軒茶屋	中野	国立
5位	自由が丘	品川	自由が丘	目黒	下北沢	自由が丘
6位	新宿	赤羽	神楽坂	恵比寿	荻窪	立川
7位	恵比寿	茗荷谷	北千住	渋谷	練馬	新宿
8位	田園調布	目白	目黒	二子玉川	自由が丘	成城
9位	渋谷	新宿	上野	成城	成城	二子玉川
10位	中野	高円寺	下北沢	中目黒	池袋	中野
11位	六本木	板橋	恵比寿	下北沢	麻布十番	調布
12位	中目黒	恵比寿	広尾	麻布十番	恵比寿	下北沢
13位	青山	田園調布	銀座	蒲田	中目黒	荻窪
14位	代々木上原	中目黒	品川	武蔵小山	白金	渋谷
15位	目黒	麻布十番	秋葉原	表参道	渋谷	国分寺
16位	四谷	下北沢	三軒茶屋	大井町	西荻窪	田園調布
17位	白金	本郷	麻布十番	浅草	阿佐ヶ谷	銀座
18位	下北沢	二子玉川	東京	品川	石神井	高円寺
19位	銀座	巣鴨	代官山	白金	神楽坂	浅草
20位	表参道	大山	新宿	代官山	六本木	目黒

注:赤字は上位 10 位以内で特に特徴的な、回答者の居住エリアに属する街。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
 TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

「住みたい街」上位 5 位の街を選択した回答者の、全体平均と比較して特に特徴的な属性

吉祥寺 : 都下に居住 10 年以上の、大規模マンションで実家住いの男子学生

自由が丘 : 23 区南部に居住 10 年以上の、年収 1,500 万円以上で三世帯同居の会社経営者・役員

田園調布 : 23 区南部に居住 20 年以上の、年収 1,000 万円～1,500 万円の大規模マンションに居住する医師・弁護士などの専門職

新宿 : 都下に居住 10 年未満の、賃貸住宅居住の男子学生・SOHO

下北沢 : 23 区南部に居住 10 年以上の、実家住まいの女子学生

<吉祥寺に住みたい理由自由回答ピックアップ>

住みたい理由	性別	年齢	職業	居住市区
憧れ。中央線沿線ならばどこでも良いと思うが、話題性や商店街の活性化、交通の便の良さは他の町を大きく引き離していると思うから。	男性	57	公務員	日野市
あまり詳しくありませんが、住みたい街ランキングでいつもトップなので。	女性	27	専業主婦	中央区

<自由が丘に住みたい理由自由回答ピックアップ>

住みたい理由	性別	年齢	職業	居住市区
吉祥寺と大差ないが、自由が丘の方がもっと落ち着いていて町並みもきれいで、人に品がある。	女性	42	専業主婦	武蔵野市
生活の便もよさそうで、大人が楽しめるカフェやお店や趣味に通える教室などがありそうだから。	女性	50	専業主婦	世田谷区

<田園調布に住みたい理由自由回答ピックアップ>

住みたい理由	性別	年齢	職業	居住市区
閑静で雰囲気が良い。	男性	59	経営者	世田谷区
成熟した住宅街で落ち着いた暮らしができそうなので。	女性	37	会社員	中央区

<新宿に住みたい理由自由回答ピックアップ>

住みたい理由	性別	年齢	職業	居住市区
様々なお店があり、電車で出かけなくとも十分揃いそうだから。	男性	23	学生	品川区

<下北沢に住みたい理由自由回答ピックアップ>

住みたい理由	性別	年齢	職業	居住市区
おしゃれ、大都市から近い、個人経営のお店が充実	男性	21	学生	杉並区

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
 TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

2. 路線別比較

沿線ロイヤリティの高さが突出する「JR 中央線」。

高人気の街が分散する「東急線」、「吉祥寺」一択の「JR 中央線」。

住まいの最寄路線別で比較してみたところ、上位10位中の過半数に自分の居住する沿線の街が入っているのは「JR山手線」、「JR中央線」、「東急東横線」という結果になりました。（※メロ、都営地下鉄については複数路線に跨るため除く）

特に「JR中央線」ユーザーについては上位10位中9つの街がJR中央線沿線という、自沿線に対する突出したロイヤリティの高さが伺える結果となっています。

また、殆どの路線ユーザー間で「住みたい街」1位が「吉祥寺」になっているのに対して、東急線各路線ユーザー間では全ての路線で1位が自利用路線、もしくは他の東急線沿線の街となっています。

得票率で比較してみると、東急各路線ユーザーは東急沿線の人気の街に得票が分散する傾向に対して、JR中央線ユーザーは吉祥寺に極度に得票が集中する傾向が分かります。

表2. 利用路線別「住みたい街」ランキングベスト 20(抜粋)

カテゴリ別 順位	JR山手線	JR中央線	西武新宿線	京王線	小田急線	東急田園都市線 (世田谷線含む)	東急東横線	東急目黒線 (大井町線、多摩川線、池上線 含む)	メロ・都営地下 鉄線
1位	吉祥寺	吉祥寺	吉祥寺	吉祥寺	吉祥寺	三軒茶屋	自由が丘	自由が丘	吉祥寺
2位	恵比寿	三鷹	新宿	府中	成城	自由が丘	田園調布	田園調布	神楽坂
3位	目黒	国立	国立	新宿	下北沢	吉祥寺	代官山	武蔵小山	自由が丘
4位	広尾	中野	立川	自由が丘	目黒	二子玉川	中目黒	中目黒	目黒
5位	麻布十番	立川	三鷹	調布	三軒茶屋	中目黒	恵比寿	吉祥寺	麻布十番
6位	品川	荻窪	中野	渋谷	二子玉川	恵比寿	広尾	二子玉川	広尾
7位	目白	府中	白金	国立	府中	表参道	学芸大学	麻布十番	新宿
8位	池袋	高円寺	成城	二子玉川	自由が丘	桜新町	吉祥寺	渋谷	高円寺
9位	新宿	阿佐ヶ谷	国分寺	三鷹	田園調布	成城	成城	大井町	豊洲
10位	自由が丘	新宿	神楽坂	成城	国立	目黒	渋谷	奥沢	中野
11位	白金	自由が丘	高円寺	下北沢	恵比寿	渋谷	国分寺	多摩川	恵比寿
12位	神楽坂	西荻窪	田無	立川	銀座	麻布十番	多摩川	等々力	下北沢
13位	千駄木	広尾	自由が丘	代々木上原	町田	下北沢	根津	外苑前	渋谷
14位	茗荷谷	渋谷	池袋	中野	新宿	田園調布	東京	恵比寿	三軒茶屋
15位	銀座	田園調布	目白	笹塚	代々木上原	浅草	武蔵小杉	目黒	日本橋
16位	渋谷	恵比寿	荻窪	荻窪	多摩センター	戸越銀座	二子玉川	蒲田	田園調布
17位	巢鴨	目黒	奥多摩	仙川	浅草	池尻大橋	目黒	西小山	代官山
18位	四谷	麻布十番	小平	田園調布	代々木八幡	駒場	麻布十番	神楽坂	池袋
19位	大塚	浅草	六本木	麻布十番	中目黒	神泉	浅草	戸越銀座	銀座
20位	上野	中目黒	田園調布	中目黒	北千住	千駄ヶ谷	池尻大橋	上野毛	二子玉川

注: =各路線住民別上位 10 位中の、沿線に属する街ピックアップ。

図 2-1. JR 中央線ユーザーの得票率

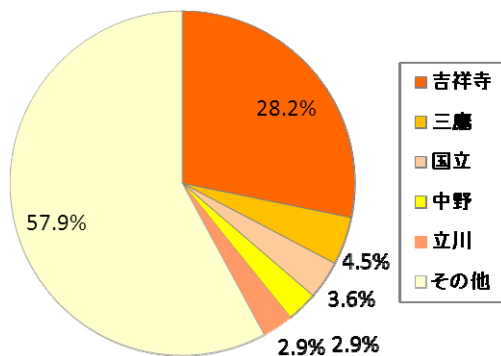
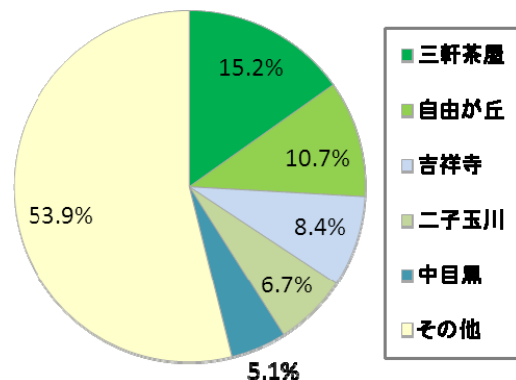


図 2-2. 東急田園都市線ユーザーの得票率



■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
 TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

3. 都民の考える「住みたい街」イメージ

都民の考える「住みたい街」イメージは「交通の利便性」、「日常の買い物」に強い街。

「吉祥寺」は子育て・教育関連のイメージが平均・住民評価を共に下回る。

東京都民の考える「住みたい街」について、自分の「住みたい街」の生活実感値(※巻末【注釈】参照)イメージを回答してもらいました。

上位20位の街の「イメージ」平均を見てみると、東京都民の考える「住みたい街」のイメージは「交通の利便性」・「日常の買い物関連」が特に優れた街であることが分かります。相対的に、「住みたい街」に対して「子育て・教育関連」・「公共サービス」・「地域コミュニティ」関連のイメージはやや低い傾向が見受けられます。

都内の子育てファミリー層を対象を絞って「住みたい街」イメージの平均を見て、「交通の利便性」・「日常の買い物」重視の傾向は変わらないようですが、全体平均と比較すると「子育て・教育関連」・「自然や環境」イメージのより高い街を求める傾向が分かります。

図 3-1. 「住みたい街」上位 20 位平均イメージ

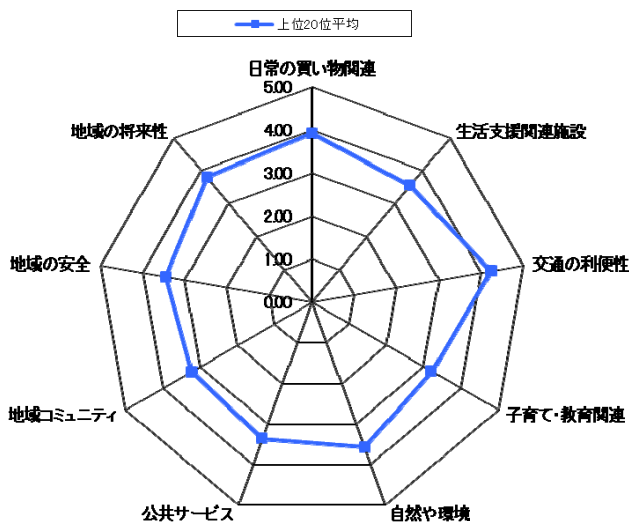
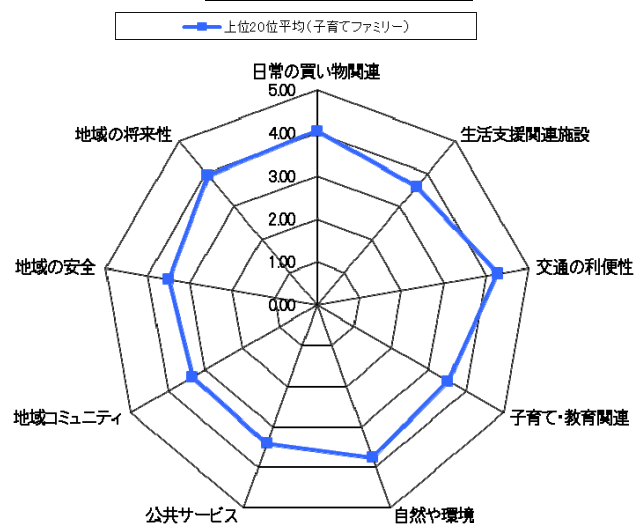


図 3-2. 子育てファミリー層の考える「住みたい街」上位 20 位平均イメージ



【参考：都内子育てファミリー層の「住みたい街」ランキングベスト 20】

総合順位	街名	区(市)名	エリア区分
1	吉祥寺	武蔵野市	都下
2	自由が丘	目黒区	23区南部
3	三鷹	三鷹市	都下
4	田園調布	大田区	23区南部
5	国立	国立市	都下
6	下北沢	世田谷区	23区南部
7	二子玉川	世田谷区	23区南部
8	中目黒	目黒区	23区南部
9	成城	世田谷区	23区南部
10	中野	中野区	23区西部
11	渋谷	渋谷区	都心部
12	目白	豊島区	23区北部
13	恵比寿	渋谷区	都心部
14	目黒	目黒区	23区南部
14	府中	府中市	都下
16	新宿	新宿区	都心部
17	浅草	台東区	23区東部
18	荻窪	杉並区	23区西部
19	錦糸町	墨田区	23区東部
20	二子玉川	世田谷区	23区南部

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
 TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

「住みたい街」第1位の吉祥寺について「吉祥寺に住みたい人」が抱く街イメージを見てみたところ、特に「日常の買い物関連」に対するイメージが非常に強く、上位20位の街イメージ平均を大きく上回っています。また、井の頭恩賜公園の印象から「自然や環境」イメージも上位20位の街イメージ平均を上回っています。一方で賑やかな町のイメージが強いことから、「子育て・教育関連」のイメージは上位20位の街イメージ平均を大きく下回る結果となっています。実際に武蔵野市に居住する住民の生活実感値評価と比較しても、吉祥寺については「日常の買い物関連」のイメージが実際の住民評価を大きく上回る一方で、「子育て・教育関連」についてはイメージが実際の住民評価を大きく下回っており、「子育て・教育に良い街」としてのイメージは市民以外に浸透していないことが分かります。

図 3-3. 「吉祥寺」に住みたい人の街イメージ

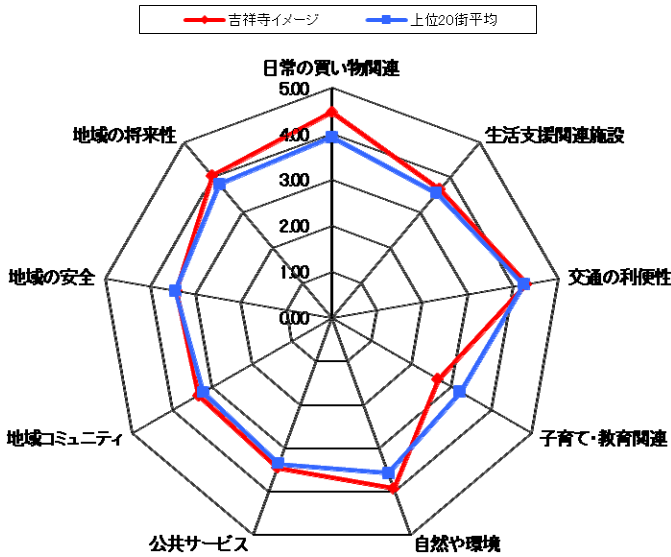
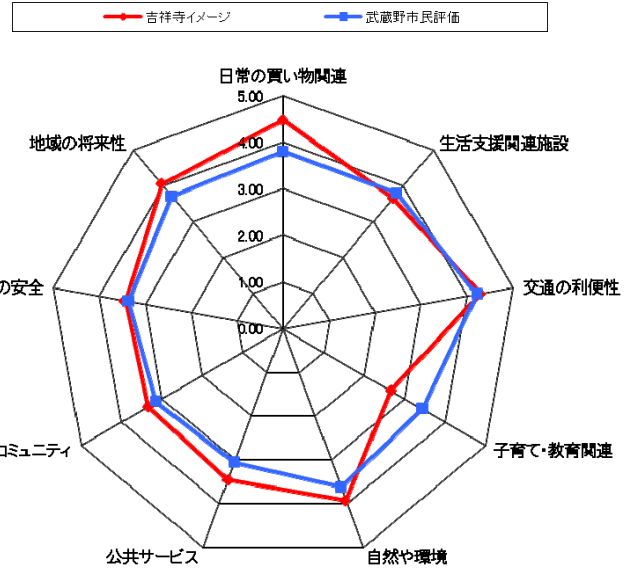
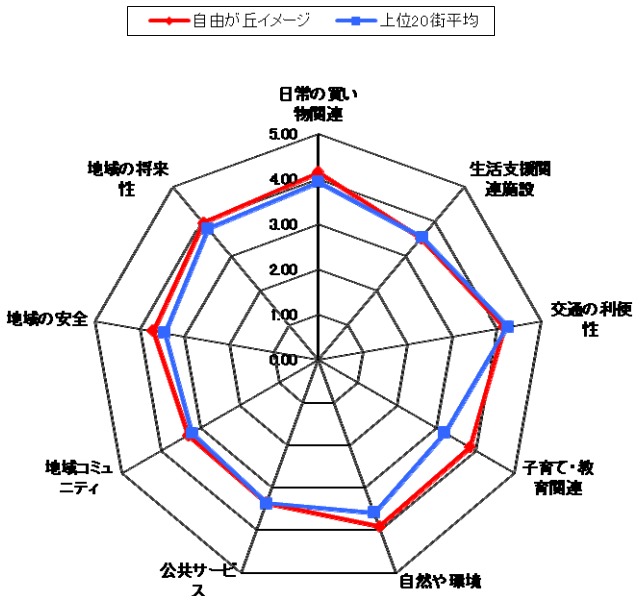


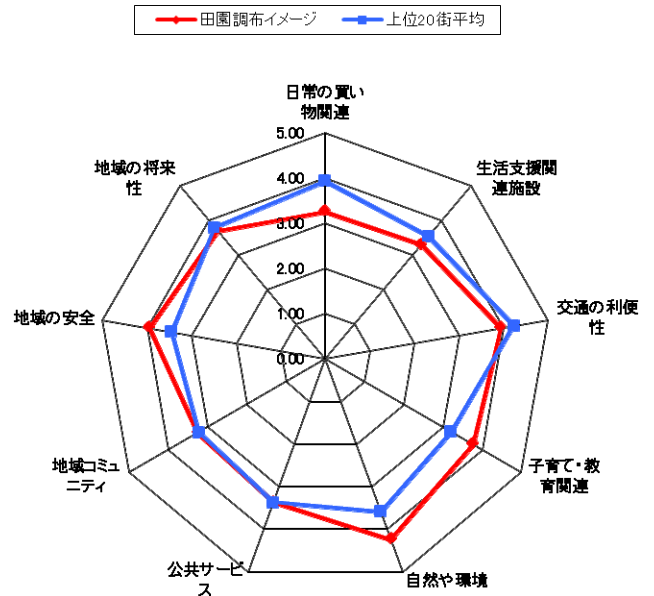
図 3-4. 「吉祥寺」イメージと武蔵野市民評価



【参考:「自由が丘」に住みたい人の街イメージ】



【参考:「田園調布」に住みたい人の街イメージ】



■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
 TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

【注釈】

本調査レポート内で使用している各市区の居住評価指標については以下のとおりになります。

- 生活実感値イメージ:各回答者が回答した自身の「住みたい街」に関して、以下の9カテゴリについて、個人の抱くイメージ評価に基づく5段階評価を取得し、「非常にそう思う」を+5、「全くそう思わない」を+1とした加重平均スコアを『生活実感値イメージ』とする

・生活実感値イメージ評価項目(全9カテゴリ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 日常の買い物関連の充実度 | 6. 自治体公共サービスの充実度 |
| 2. 生活支援関連施設の充実度 | 7. 地域コミュニティ機能 |
| 3. 交通の利便性 | 8. 地域の安全 |
| 4. 子育て・教育関連の充実度 | 9. 地域の将来性 |
| 5. 自然や周辺環境のよさ | |

- 生活実感値:以下の9カテゴリ、全35項目について、市区に居住する個人の評価に基づく満足度(5段階評価)の個人の抱くイメージ評価に基づく5段階評価を取得し、「非常にそう思う」を+5、「全くそう思わない」を+1とした加重平均スコアを『生活実感値』とする。本レポート内においては各カテゴリの項目別評価スコア平均値をもって上記生活実感値イメージとの比較を行っている。

・生活実感値評価大項目(全9カテゴリ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 日常の買い物関連の充実度 | 6. 自治体公共サービスの充実度 |
| 2. 生活支援関連施設の充実度 | 7. 地域コミュニティ機能 |
| 3. 交通の利便性 | 8. 地域の安全 |
| 4. 子育て・教育関連の充実度 | 9. 地域の将来性 |
| 5. 自然や周辺環境のよさ | |

・各カテゴリ別詳細評価設問(全35問)

1. 日常の買い物関連:大型量販店の充実、スーパーやコンビニの充実、個人商店や商店街の充実や賑わい、カフェや飲食店の充実、食品や日用品の物価
2. 生活支援施設関連:図書館や公民館・児童館などの充実、体育館やスポーツジム等の充実、官公庁の窓口や銀行、郵便局の窓口などの充実、病院や診療所の充実
3. 交通の利便性 :公共交通網の充実、繁華街や都心、職場や学校などへのアクセスの良さ
4. 子育て・教育関連 :地域の教育水準、区(市)の子育てや教育への取り組み、保育園の充実、幼稚園や学校の充実、公園・児童館などの充実、公立学校の信頼性
5. 自然や環境 :公園や街路樹・緑道などの充実、騒音や振動の少なさ、水や空気のきれいさ、街並みのきれいさ
6. 公共サービス :区(市)の税金・個人負担額の安さ、公的補助の充実、ごみ収集やごみ処理サービスの充実、区(市)への災害への対策、行政の区(市)民の声に対する傾聴姿勢
7. 地域コミュニティ :区(市)のイベントや催しの活発さ、隣近所との交流、隣近所同士で助け合う関係性の醸成、住民の街づくり・街の美観に対する活動参加度
8. 地域の安全 :犯罪の少なさや夜道の安全さ、区(市)民のモラルやマナーの良さ、警察によるパトロールや防犯対応の充実
9. 地域の将来性 :区(市)の今後の人口の維持・増加に対する実感、区(市)の今後の経済発展に対する実感

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp

<調査対象市区>

42市区（23区19市）（東京都内各市区より、有効回答数が140以上得られた市区を調査対象市区とする）

調査対象市区は以下のとおり。

（東京23区のエリア区分については『HOME'S新築分譲マンション』<http://shinchiku.homes.co.jp/>の区分に従う。）

都心部：千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、渋谷区

北 部：豊島区、北区、板橋区

東 部：台東区、墨田区、江東区、荒川区、足立区、葛飾区、江戸川区

南 部：品川区、目黒区、大田区、世田谷区

西 部：中野区、杉並区、練馬区

都 下：八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、町田市、清瀬市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、東大和市、国分寺市、国立市、狛江市、多摩市、稲城市、西東京市

<『子育てファミリー層』対象者条件>

東京都内の対象市区に一年以上継続して居住している、20-49歳のファミリー層男女（末子が大学生以下の子供と同居している男女）を『子育てファミリー層』と定義する。

<路線ユーザーについて>

本調査では回答者の利用路線について、住まいの最寄駅が複数路線利用駅である場合、回答者が「普段の通勤通学、その他の理由で最も利用している路線」を単一回答で選択の上利用路線として定義しています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
TEL：03-5783-3604 FAX：03-5783-3737 E-MAIL：press@next-group.jp

■立教大学 田島夏与准教授について

立教大学経済学部経済政策学科准教授。専門は都市環境に関わる政策と経済評価。

主要業績に“New Estimates of the Demand for Urban Green Space: Implications for Valuing the Environmental Benefits of Boston’s Big Dig Project” Journal of Urban Affairs (2003 年)、

「東京都内 40 市区における居住環境選択に関わる重視度及び満足度と居住者属性」『都市住宅学』(2011 年)等。

米国タフツ大学大学院 Ph.D.

■『HOME’S』について (URL:<http://www.homes.co.jp/>)

『HOME’S』は、北海道から沖縄まで、全国約420万件(2012年12月度平均)の不動産物件情報をご希望にあわせて検索できる、総掲載物件数No.1(※)の不動産・住宅情報サイトです。物件情報だけでなく、家賃相場や各種ノウハウ、気になる駅・地域の周辺情報、住まいのトレンド、契約・引越し関連サービスまで、住み替えに関するあらゆる情報、サービスをワンストップで提供しています。『HOME’S』は「人と住まいのベストマッチング」をブランドメッセージとして掲げ、より多くのユーザーに住まい探しの安心と喜びを届けてまいります。

※「週刊東洋経済(2012.8.25号)」調べ

■株式会社ネクストについて (東証第一部:2120、URL:<http://www.next-group.jp/>)

株式会社ネクストは、「不動産業界の仕組みを変えたい」という信念のもと、1997年に設立。

主要サービスの『HOME’S』は、全国約420万物件(2012年12月度平均)を掲載する、総掲載物件数No.1(※1)の不動産・住宅情報サイトに成長しました。また、現在は不動産情報にとどまらず、地域情報サービス「Lococom」なども運営しています。

今後も経営理念「常に革進することで、より多くの人々が心からの『安心』と『喜び』を得られる社会の仕組みを創る」のもと、中期経営計画では「DB+CCS(※2)でグローバルカンパニーを目指す」の実現に向けて、大量の情報が蓄積されたDBから、あらゆるデバイスを通じ、ユーザーにとって最適な情報を提供してまいります。世の中の「不安」「不満」「不便」といった「不」を解消する事業を展開してまいります。

※1 「週刊東洋経済(2012.8.25号)」調べ

※2 「DB+CCS」=「データベース+コミュニケーション&コンシェルジュサービス」の略称

関係会社: ■株式会社レントーズ

不動産会社向けCRMサービス「レントーズネット」を提供

■HOME’S PROPERTY MEDIA (THAILAND) CO., LTD.

タイ国内向け不動産情報ポータルサイト「HOME’S Thailand」等を提供

■PT. Rumah Media

インドネシア国内向け不動産ポータルサイト「Rumah Rumah」等を提供

■Next Property Media Holdings Limited

中国国内向け不動産ポータルサイト「戸博士」を提供

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト 管理本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当

TEL : 03-5783-3604 FAX : 03-5783-3737 E-MAIL : press@next-group.jp